



第174号

2014年

4月18日

発行所 岡山大学職員組合

〒700-8530 岡山市北区津島中 2-1-1

電話 086-252-1111 (代)

7168 (内線)

直通 TEL&FAX 086-252-4148

<http://hb4.seikyoku.ne.jp/home/ODUnion/>

メールアドレス ODUnion@mb4.seikyoku.ne.jp

目次： 1：委員長あいさつ 2~4：各単組からの呼びかけ  
5：要求書・質問書提出しました 6：全大教情報 7：フーテン旅行記 8：お知らせ

## 岡山大学職員組合に入り、 より良い大学を一緒に創ろう！



### ようこそ岡山大学へ

新年度が始まります。新たに岡山大学に就職された皆さん、おめでとうございます。

さて、国立大学は法人化されて以降、大きな変革を求められています。特に安倍政権のもと、国会で与党が安定多数を占めてからは、その変革にも加速度が増しているように思われます。そしてそれは当分の間続くでしょう。

現在、世界では研究の分業が進んでおり、日本でも選択と集中が進められています。そして大学においては学長のリーダーシップのもとにそうした動向に対する決断が迫られています。選択された研究分野には多額の資金が流入しますが、それだけに研究の不正や汚職等の危険も増大しています。他方、選択されない分野は消滅の危機にさらされます。さらに教育を考えるとこのまま突き進んでいいのか疑問も生じます。いま新しい学問論が必要とされています。

### ●大学改革に構成員の声を！

岡山大学では、現在「スーパーグローバル大学」への対応が喫緊の課題となっています。それもあって、岡山大学では大学改革を進めるために、大学改革推進本部が設置されました。ここでは学部、研究科の枠を超えて改革案が検討されています。

そこでは少数者による集中審議が行われていますが、こうした議論も、大学構成員に公開しながら、構成員の叡智を反映したものにしていくことが必要です。従って、組合も大学のガバナンス

を担う一員として、案の作成段階から、その理念等について、皆さんの声を議論に反映させていきたいと思っています。

案が作成され、文科省に承認されれば、個々の教員の同意を取り付けながら改革を進めるのは大学執行部の役目でしょう。しかしそこに理不尽な人事の疑いが生じるならば、その組合員の権利を擁護するのも、組合の役割です。

### ●労働条件の改善に向けて

4月1日から消費税がアップされましたが、それに見合ったベースアップが必要です。この間の公務員給与の削減もあり、岡山大学と都心の大手私立大学との給与差額は、大きなものとなっています。スーパーグローバルを目指すならば、それに相応しい給与が必要ではないでしょうか。また、スーパーグローバルでは年俸制導入も課題とされています。その問題の検討も含め、労働条件の改善は組合の大きな課題です。

また大学ガバナンス改革の名のもと、学長への一元的な権限の集中が進められようとしています。そのためにはチェック体制を整えていく必要があります。組合もチェック機構の一つです。

そうしたことを考え、力にしていくには職員組合が不可欠です。岡大職組は、皆さんと一緒に、良い大学を創っていきたいと思っています。組合はあなたを必要としています。是非、組合にご加入ください。

執行委員長 中富公一（法学部教授）



## 組合活動を通じて、以下のような成果を上げています！

- \* 臨時特例法による給与削減に対し、2012年度は全国トップレベルの減額幅圧縮、13年度は調整手当プラス2%を獲得。
- \* 育児参加休暇：出産前8週間・出産後8週間に延長。
- \* 子の看護養育休暇：学校行事への出席等を含め、対象を小学校3年生に拡大。
- \* 夜間看護手当：1ヶ月に8回を超えて夜間看護した場合は1回につき2000円を追加支給。

## 各学部単組もあなたの加入をお待ちしています！



### 工学部職員組合

工学部にも人数は少ないけれども職員組合があります。なぜあるのか。それは働く人は組合を作って生活を守る権利があるからです。今年の4月から消費税は上がり、各種負担は増すばかり。それにもかかわらず我々の収入は一向に増えません。過去2年間の給与減は終わったと喜んではいけません。錯覚してはいけない点は、退職金の減額も含め既に多額の収入が減らされているということです。

工学部の職員は比較的穏やかな人が多く、生活は決して豊かとは言えないけれど、公務員と同じレベルで守られていると思っている人も多かもしれません。けれども、それは遠い過去の話で、今は以前のように下から支えてくれる枠組みはありません。自分たちの努力で自分たちの生活を守る時代になったのです。このための助けとなるのはおそらく組合だけです。

ただし、「経営者との対決」などと言っているだけでは、何も得るものはありません。孫子の兵法では「彼を知り己を知れば百戦殆からず。彼を知らずして己を知れば、一勝一負す。彼を知らず己を知らざれば、戦う毎に必ず殆し」とあります。我々にとって恐らく最重要問題である給与や勤務条件については、個人が単独で情報収集をし、対応するのはほとんど不可能ですが、組合ならそれができます。実際、岡山大学内の交流、また日本全国の大学との連携により、少なくとも自分達の状況を正確に知り、どのように大学本部に要求をすればいいのかを理解することが、組合の努力により可能となっています。

もし工学部職組に少しでも興味を持たれた方は下記までご連絡ください。みなさんにとってきっと新しい世界が広がりますよ。

(連絡先)

委員長 柳瀬 眞一郎 (内線 8226)  
書記長 大西 孝 (内線 8042)

### 農学部職員組合

農学部職員組合では「芋掘り会」の開催や労働環境に関するアンケートおよびアンケート結果に基づいた学部長・FSセンター長との懇談会を実施しています。

「芋掘り会」は毎年多くの方にご参加いただきご好評をいただいています。特にご家族連れでのご参加が多く、秋のさわやかな天候の下、農学部農場でできた大きなお芋を収穫する喜びを味わっていただいています。アンケートでは、労働環境に関わる様々なご意見を出していただき、それをもとに学部長およびFSセンター長と意見交換を行っています。また、メーリングリストや組合WEB Pageを活用した情報発信に取り組んでおり、宿舎問題など通常の会議などでは紹介されない情報などの発信源ともなっております。給与や退職金の問題、大学の統合や連携の問題などなど、労働環境をめぐる状況は非常に厳しいものがありますが、学部としてのしっかりとしたまとまりを持って、柔軟にそして強固に対応していければと考えています。皆様のご加入をお待ちしています。

(連絡先)

委員長 難波和彦 内線 8364  
e-mail: kaz@cc.okayama-u.ac.jp  
書記長 中野 龍平 内線 8337  
e-mail: rnakano@okayama-u.ac.jp



3/26 学部長懇談会にて

## 教育学部職員組合



私たち教育学部職員組合は、学部  
の執行部とは良好な関係を保ちつつ主張すべき  
ことは主張し、教職員同士のつながりを大切に  
した様々なイベントを企画運営しながら、すべての  
教職員が働きやすい環境づくりに努めています。

今年度は、職員の皆様の交流の場として有意義  
な時間を過ごしていただけるよう、夏のビアパー  
ティー、秋の犬島めぐりツアー、冬のお疲れ様会、  
3月末には「退職・異動の方々に感謝する会」を実  
施しました。

教育学部の職員組合の特徴は、組合員—非組合  
員、教員—事務職員といった分け隔てなく、皆が  
集える場を提供しようとしているところにあり  
ます。「それがあって、いざという時に一つの目  
標に向かって協力できる」「それがあって、なん  
となく働きやすくなる」、そうしたことばで形容  
できる教育学部職員組合に、ぜひ参加してくださ  
い。

(連絡先)

委員長 赤木里香子

e-mail: rikako@okayama-u.ac.jp

書記長 松枝睦美

e-mail: matsueda@okayama-u.ac.jp

## 理学部職員組合



理学部は、数学科・物理学科・化  
学科・生物学科・地球科学科の5学  
科に加えて、界面科学研究施設・臨海実験所・  
量子宇宙研究センターなどの附属施設から成り  
立ちます。さらに、関連する全学のセンターに属  
する職員も理学部職組合に参加して活動してい  
ます。また、雇用の形態も様々で、WTT教員や特  
別契約職の教員も数多く研究活動に携わってい  
ます。これら所属も雇用形態も異なる仲間が、互  
いに働きやすい職場環境を目指す必要があります。  
このためには、組合のように同じ立場で、互  
いに自由に意見交換ができる場があることが、大  
切ではないでしょうか。皆様も是非、組合に加入  
して活動に参加してください。

(連絡先)

委員長 高橋 裕一郎 内線:7861

e-mail: taka@cc.okayama-u.ac.jp

書記長 味野 道信 内線:7823

e-mail: mino@cc.okayama-u.ac.jp

## 法文経学部職員組合

岡山大学法文経職員組合は、皆様のご加入・ご  
協力を求めています！

今日、情報化とグローバルな競争環境に置かれ  
ている日本において、知的創造や科学技術が国民  
生活や国の発展にとっての重要性が増大し、高度  
な教育研究を担う大学への期待はますます高ま  
っています。岡山大学も他の組織と同様、全構成  
員が協力しながら教育・研究力を高めていかねば  
なりません。他方、厳しい財政状況にあって、給  
与・勤務条件を含む私たちの研究・職場環境は厳  
しい状況にあります。だからこそ、給与・勤務条  
件を含む研究・職場環境のあり方は、自律的労使  
関係を旨とする岡山大学構成員の自律的決定・自  
主的努力の問題として協議されていくべきもの  
です。

もし組合がなかったとすると、長時間労働、教  
職員の育児・介護に関わる勤務時間等への配慮、  
弱い立場にある非常勤職員等の問題について、教  
職員の声を代表して大学執行部と交渉すること  
もできず、解決のすべがない状況に陥るおそれ  
があります。そして、こうした組合と大学執行部と  
の交渉は、組合組織率が高いことによって有効か  
つ適正に機能します。単に自分の勤務条件や職場  
環境が問題なければいいのではなく、岡山大学の  
構成員全体の勤務条件や職場環境を守り、改善し  
ていくため、皆様の協力をいただきたいのです。

また法文経職員組合では、教職員の親睦の機会  
として、夏にビール大会、冬に職場懇談会を開催  
するほか、年数回の文化教養講座（教員の講演、  
コンサートなど）を開いて、組合員間の連帯感の  
向上と情報の共有に努めています。そして、そう  
した場で表明された教職員の皆様の声を大学当  
局へしっかりと伝えます。

法文経職員組合に加入して、勤務条件・職場環  
境の改善にともにたずさわりませんか。

(連絡先)

委員長 米山 毅一郎 (内線7499)



## 附属学校園職員組合

平成26年3月19日の定期総会で、26年度の活動方針と役員が決まり、26年度の活動がスタートしました。

附属学校園の教職員は、岡山県との人事交流で、県内の幼稚園・小学校・中学校・特別支援学校から転勤してきています。

そのため、組合員の権利の保障と待遇の改善に関する活動については、特に、県の待遇と比較しながら交渉をしてきています。民主的な職場の確保について、教職員からのアンケートを基に、勤務時間に関わること、変形労働時間や休暇に関わること、賃金に関わることなどについて話し合い、職場の声を届け続けることで、少しずつ改善されてきています。今後も引き続き交渉し、ぜひ改善につなげていきたいと思っています。

また、組合のもう一つの大切な活動、附属学校園間の職員の交流・親睦では、夏休み中にレクリエーション大会(例年、ボウリング大会)を行っています。今年度も『ODU ポロシャツ』の組合員への配付を予定しています。加えて、附属学校園間や本学との交流や睦会等について企画・参加できればと考えています。

これまでの先輩方の活動のおかげで今の職場があることに感謝しつつ、今年度も活動をつなげたいと考えています。是非、組合への参加、および、ご理解とご支援をよろしくお願いいたします。



## 医学部職員組合

新しく入職されたみなさん、おめでとうございます。医学部職員組合をよろしくお願ひします。

鹿田地区は、さまざまな職種と幅広い年代の教職員で成り立っており、医学部職員組合も、さまざまな組合員で構成されています。そのような中で働いていると各職場により、悩んだり、困ったり、相談したいこともさまざまです。そんな時に抛りどころとなるのが職員組合だと思います。職場アンケートを行いたいへん多くの声を発信したり、国会請願署名を行ったりして、より良い職場をつくろうと鹿田地区で働くみなさんとともに活動しています。“ろうきん”や“教職員共済”の各種保険など生活支援もお得に利用できます。すぐ身近にある職員組合を大いに利用してください。平日は、書記さんがいますので、どうぞお気軽に事務所へお越しください。

(連絡先)

組合事務所は、すずらん通り2階です。(平日11時～15時)

鹿田内線：7632

e-mail：shikataunion@gmail.com



環境理工学部、薬学部、全学センター等の教職員、本部職員の方は、直接「連合体」に加入できます。学内便、メールにて連合体事務室(岡本)まで、ご連絡ください。

- ①各学部の組合(単組)に加入することで、全学の「岡山大学職員組合(連合体)」に加入したことになります。
- ②「組合費」は単組毎に異なります。連合体分は毎月本俸の0.5%です。
- ③有期雇用職員の方も加入できます。
- ④組合の活動には、単組毎の活動と連合体の活動があります。連合体は、大学執行部との団体交渉、学習会、レクリエーション活動、コーラスサークル、「組合だより」の発行、全国の大学組合との連携等を行っています。



### 新規加入キャンペーン中です！

岡山大学職員組合では、4月より6月までの3ヶ月間、新規加入キャンペーンをしています。

この間に加入された方には、①組合特製のクリアファイルと②3,000円の図書カードを贈呈します。図書カードは、第1回目組合費の自動引き落とし完了後にお渡しします。

まだ未加入の方で、組合に興味をお持ちの方は、お知り合いの組合員または組合事務室までご連絡ください。

有期雇用職員の方で短時間勤務職員の方の組合費は、一律500円となっています。この機会にぜひ組合加入をご検討下さい。

## 最近の岡山大学職員組合の活動から

2014年4月11日  
岡大職組申第57号

国立大学法人岡山大学 学長 森田 潔 様

岡山大学職員組合  
執行委員長 中富 公一

### センター試験業務手当についての質問書

大学入試センター試験業務手当に関して質問します。4月18日までに文書で回答していただきたい。

1. 大学入試センターからセンター入試関係経費はいくら配分されていますか。またその内、人件費分はいくらになりますか。過去3年間について教えてください。
2. 大学入試センターから大学への配分額を決めるための基準を教えてください。
3. 実際に岡山大学構成員に支払われたセンター試験業務手当の総額及びその内訳を、過去3年間について教えてください。
4. 現在、センター試験業務手当を1日12000円としている根拠を教えてください。

2014年4月11日  
岡大職組申第56号

国立大学法人岡山大学 学長 森田 潔 様

岡山大学職員組合  
執行委員長 中富 公一

### 研究活動に係る不正行為疑惑について事実関係説明の要求書

岡山大学職員組合は、研究活動に係る不正行為疑惑について、以下の項目を要求する。要求事項について4月18日までに文書で回答していただきたい。

#### 要求項目

現在、薬学部の2名の教授が、岡山大学における研究活動に係る不正行為について告発を行っていることが新聞や週刊誌でも大きく取り上げられている。これが事実であれば、大変な問題である。大学は、「国立大学法人岡山大学における研究活動に係る不正行為への対応に関する規程」（以下、規程という）に基づき調査を行うべきものとする。そこで、以下の2点を要求する。

- 一 以下について回答を要求する。
  1. 報道等によれば、学長は、上記2名の教授の告発に対して「騒がないでほしい」と隠蔽を図ったとされていますが、これは事実でしょうか。
  2. 現在、この問題につき、規程にしたがって調査は行われているのでしょうか。そうであるとすれば、現在、どの段階にあるのでしょうか。行われていないとすれば、行う予定はあるのでしょうか。
- 二 調査委員会の報告について公表を要求する。

規程第10条3項によれば、「学長は、不正行為が存在しなかったことが調査委員会において確認された場合は、調査対象者の教育研究活動の正常化及び名誉回復のために、十分な措置をとらなければならない。」とされています。また、同条2項では、「学長は、認定、勧告及び勧告に基づく措置等については、個人情報又は知的財産保護等の不開示に合理的な理由がある部分を除き、原則として公表する。公表事項について調査対象者の意見がある場合には、その意見もあわせて文書により公表するものとする。」とされています。

つまり、規程は不正行為疑惑につき調査が行われた場合は、不正行為の有無にかかわらず調査結果を公表する等によって事実を説明することを求めています。特に、今回の事件は、世間の耳目を引いた事件でもあり、学内でも関心が高い問題であることに鑑みれば、事実が明らかになった場合には、速やかに学内構成員にその事実につき公表されるよう要求します。

## 全大教教員部会報告：「有期期雇用教員の状況について」

2014年1月26日全大教教員部会がありました。全大教教員部会とは主に教員の待遇などについて調査する部会です。これまでも「教員アンケート」でみなさまのご協力をいただいています。

教員部会では現在「有期雇用教員の実態調査」を特に取り組むべき課題と考えています。大学において、任期のついた有期雇用教員は、実にさまざまな分野でさまざまな契約でさまざまな業務についています。その多くはいわゆる若手の研究者で、それらの若手研究者の力をいかに引き出すかがこれからの日本を考える上で避けて通れない問題のはずです。が、実際に有期雇用教員の実

態を把握できている人はほんの一握りなのではないでしょうか。全大教教員部会では、少しでもその実態を明らかにしたいと考えています。

この度の部会では、有期雇用教員である組合員に集まっていただいて、それぞれの状況を話していただく会を持ちました。岡山大学からも理学部の狩野先生に参加していただき、貴重なお話を伺いました。この成果は今後なんらかの形で全大教教員部会から報告することになると思いますが、今回は参加いただいた狩野先生から岡山大学職員組合への報告を書いていただきました。



### ●異分野の有期雇用教員と交流して

全大教の教員部会に有期雇用教員代表の一人として参加しました。日頃なかなか触れる機会が少ない組合の活動を知ることができただけでなく、全大教で中心的な役割を持ち活躍されておられる先生方とお話できたことは、大変素晴らしい勉強の場であったと思います。また他分野（特に文系）の有期雇用のお立場の先生方の現場を知ることができたのは、貴重ただけでなく、心を打たれました。

まず、文系学部にも所属する先生方の報告を伺いました。私は理系学部にはない現場の厳しさをリアルに感じ取りました。大学の先生から差別を受けるといことは私自身も経験がありましたが、あそこまで酷い現状があるとは知りませんでした。現場の意識改革も必要ではないかと痛感しております。

私からは理系の分野で活動をしている若手研究者の立場から報告いたしました。私の報告を聴いてくださった教員部会の先生、また有期雇用教員の代表として参加された先生らから頂いた意見、感触は、興味深いものでした。それは、理系文系の違い、あと世代の違いによって受け止め方が異なっていたことです。

### ●文系と理系の違い

まず理系文系の違いについてです。理系の先生方は、私の報告について良い理解を示してくださりました。いっぽう文系の先生からは、理系の人たちが学会などの外部コミュニティでネットワークを築き、日頃から研究や職場環境についての意見交換や、ポストや研究プロジェクトの情報交換を行い、ある種のセーフティーネットを構築していることに驚かされていました。文系は理系に比べ学会の規模が小さく、大きなネットワークを作ることが難しいようです。また文化の違いなのか、広く交流をすることをしな

いようです。私ども理系の人たちのネットワークの使い方が、文系の方たちにも参考になればと感じました。

### ●世代による違い

続いて、世代の違いによる認識の差についてです。若手の研究者は、テニユアトラック制度をはじめとして、たくさん成果を出せるまで有期のポストにつかざるを得ない状況に囲まれています。私は半分冗談、半分本気で、教授になられた年配の先生の一部に、少なくともここ10年くらいまったく研究らしいことをしていない方がおり、このような立場の人たちこそ何年かごとに審査をして契約の継続の可否を行うべきだと申しました。そのことに対し年長の先生から、若いうちはがむしゃらに研究に邁進することができるが、50を過ぎると、アイデアも枯渇し、健康不安も出てくる、このような状況になっても安心して仕事ができる環境を作る必要があると思う、というような言葉を頂きました。今まさに厳しい状況に置かれている若手研究者からは、その考え方は少し理解できなかったのですが、このような場に参加することでいろいろな意見を知ることができる、こういう議論は継続的に行うべきだと感じました。

### ●つながりがもてたこと

今回の教員部会の反省点ですが、私自身まだまだ不勉強なところがあるため、ちゃんとお話できなかったことです。大変良かったことは、教員部会に出席された有期雇用の先生方とつながりを持てたことです。

重ねて申し上げますが、今回は大変貴重な場を与えて頂きました。推薦してくださった岡山大学教職員組合の先生方と、全大教教員部会の先生方にお礼申し上げます。

狩野 旬（理学部）



## ローカル線で行く！フーテン旅行記

### 第16回 この春は東北へ出かけませんか？ 平泉の世界遺産群！

工学部単組 大西 孝

いよいよ厳しい冬も終わりを迎え、観光シーズンがやってきました。この春は、東北へのご旅行はいかがでしょう。今回の旅行記で取り上げる岩手県の平泉は、奥州藤原氏にまつわる様々な史跡があり、2011年には世界遺産にも登録された東北を代表する観光地の一つです。

岩手県の南部に位置する平泉駅には、東北新幹線の一ノ関駅から在来線に乗り換えて約10分で到着します。平泉には平安時代に奥州藤原氏が拠点をついたことから多くの寺院が建立され、中でも奥州藤原氏4代の遺体を祭る中尊寺金色堂は特に有名です。金色堂については数々の観光ガイドブックなどに掲載されているので多くを語るまでもありませんが、実際にガラスケースに囲まれた金色堂の前に立つと、そのきらびやかな装飾は、900年近くも前に作られたものとは思えない美しい姿を今に伝えています。

また、毛越寺の境内に広がる浄土式庭園のゆったりとした眺めは、心が落ち着き、はるか昔の貴族の文化を今に感じることができます。

中尊寺、毛越寺の他にも歴史を感じることができる名所があります。一つは無量光院跡。宇治の平等院鳳凰堂をモデルとして建立された大規模な寺院があったとされていますが、奥州藤原氏の滅亡後に焼けてしまい、今は建物の基礎や池の跡が残り、松が生えているだけの野原です。在来線がすぐ横を走っており、「中島の跡」と書かれた立札のある、こんもりとした小山の後ろを電車が何事もなかったかのように走る姿を見ていると、「諸行無常」とはこういうことなのかなと思います。

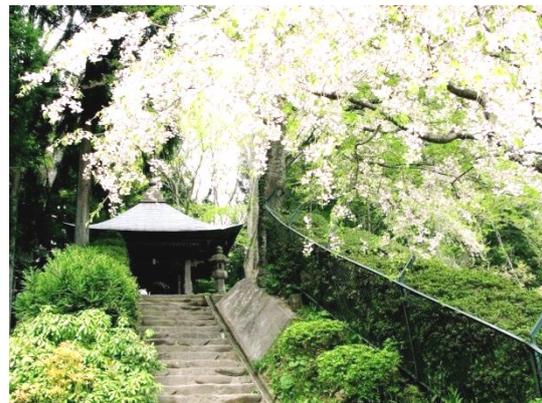


中尊寺の本堂。多くの観光客で賑わっています。

もう一つの名所は、衣川館（ころもがわのたち）。かの武将、源義経の最期の地とされ、1683年には義経堂が作られ、義経の木像が安置されています。義経堂は世界遺産には指定されておらず、国の名勝ですが、今も人気の義経だけあって、多くの観光客が訪れていました。また当地は「夏草や兵共が夢の跡」という芭蕉の句が詠まれた場所でもあり、衣川館の高台から雄大な北上川を眺めると、ここでかつて奥州藤原氏や義経、弁慶が最期を迎えたことが夢のように感じられます。

平泉は、中尊寺がやや駅から離れており徒歩で25分程度を要するものの、歩いて一周できる比較的コンパクトなエリアに多くの見どころが詰まっている点が魅力です。駐車場や渋滞を気にする必要がない電車での訪問がお勧めで、4時間程度の滞在時間があれば存分に歴史を味わうことができます。

なお、今年度は震災復興への願いを込めて夏、秋にも、それぞれの季節にふさわしい東北の観光名所をご紹介します。お楽しみに！



衣川館の義経堂。ここで最期を迎えた義経の木像が安置されています。



衣川館から眺めた北上川。かつて戦があったことなど想像もつきません。

**無料法律相談『ユニオン』をご利用ください**

セクハラ、アカハラなどの労働環境問題、あるいは個人的な問題でも、法的な相談をしたい組合員のために顧問弁護士を置き、希望者には、最初の弁護士相談を無料で受けられる「ユニオン」を設けています。プライバシーを厳守するために、組合執行部とは別組織である人権部が相談を受け付けています。

法律相談は、随時、弁護士事務所で行います。相談を希望される方は、人権部までお申し込みください。

連絡先：藤井和佐 文学部教授 内線 8451

組合では、みなさんのご意見や紀行文をお待ちしています。匿名もOKです。採用された方には薄謝を差し上げます。

組合に加入して、教職員共済にも加入しよう！  
お勧めは「総合共済」です。



教職員共済の基本的な「キ」

**総合共済**

月掛金900円で12の保障  
教職員賠償+個人賠償で業務中も日常生活も安心！

・月々900円の掛金で12の保障(死亡、後遺障害、入院・休業、傷害、介護、火災等、住宅災害等、災害見舞、個人賠償、教職員賠償、遭難救助、退職)があります。

・24時間×365日、いつでも安心の賠償補償！日常生活(業務外)における賠償責任は個人賠償、業務中における賠償責任は教職員賠償で、それぞれ最高3,000万円まで補償。

・病気、ケガ、介護などによる休業や業務中のケガによる通院・入院にも共済金をお支払いします。

・火災や住宅災害(台風、地震等)には、建物の損害程度に応じ、最高100万円をお支払いします。

・契約期間に応じて退職見舞金をお支払いします。

(教職員共済 HP: <http://www.kyousyokuin.or.jp/>)

**「全大教中国四国教研集会」のお知らせ**

日時：5月31日(土) 13:30~17:00

6月1日(日) 9:30~11:50

テーマ 「大学の主体性・自律性」とは何か

場所：岡山大学 文化系総合研究棟 2F 共同研究室

内容：講演「大学における賃金問題の現状と課題」

講師 伊藤圭一氏 ((全労連) 調査局長)

昨年の全国教研(京都工繊大)で広い視点から大学における賃金問題についてお話し下さった伊藤圭一氏に、最新の状況をふまえてお話しいただきます。

**各大学からのレポート**

中四国の大学の教職員で、大学改革、大学教職員の労働条件、組合活動の課題などについて議論します。

岡山大学職員組合からも、「大学のガバナンス改革」「ハラスメント問題」

「職員代表委員会について」等のテーマでレポートを提出する予定です。

参加費：無料

\* 一日目の17:30からは、ピーチユニオンにて懇親会があります。

\* どなたでも参加できます。参加ご希望の方は、各単組役員までご連絡ください。

**岡山大学職員組合 加入申込書** (組合役員または、学内便にて組合事務所宛に提出してください)

岡山大学職員組合に加入します。同時に組合費の口座引き落としに同意します。

氏名： \_\_\_\_\_

性別： 男・女 所属： \_\_\_\_\_

職種： \_\_\_\_\_

連絡先(内線・E-メールなど) \_\_\_\_\_